

セメント系無収縮モルタル(グラウト用)

サンベスト Type-A

サンベスト Type-A は、特殊混和材を用いたセメント系無収縮グラウトモルタルです。プレミックスタイプのため、現場では水を加えるだけで安定した流動性のあるグラウト材が得られ施工が容易です。



特長

高流動性

僅かな隙間でも充填可能な高流動性を有しています。

低収縮性

ブリーディングが無く、体積収縮がほとんど有りません。

高品質性

安定した強度発現性が得られます。

プレミックス

水と練混ぜるだけで、安定した品質が得られます。



高さ2m 隙間10mmの試験体にサンベストを充填。硬化後、型枠脱型し充填状態を確認

標準配合

1袋当たりの標準配合		練上がり量	1m ³ 当たりの標準使用量	
Type-A	水		Type-A	水
25 kg/袋	4.5 kg	13.4ℓ/袋	75袋	338 kg

用途

橋脚耐震補強鉄板巻立空隙充填

耐震構造物充填

構造物基礎充填



物性値

試験方法

項目	試験方法
コンシステンシー	JA ₁₄ 漏斗：JSCE-F541 に準ずる
	テーブルフロー：JASS15M-103 に準ずる (測定用円筒容器サイズφ50×100mm)
ブリーディング率	JIS A 1123 に準ずる
凝結時間	JIS A 1147 に準ずる
圧縮強度	JIS A 1108 に準ずる
付着強度	JSCE-G503 に準ずる (19mm 丸鋼使用)

物性値※

コンシステンシー	
JA ₁₄ 漏斗	8±2 秒
テーブルフロー	220±50mm

試験温度 (°C)	水量 (kg)	ブリーディング率 (%)	凝結時間 (時間-分)		圧縮強度 (N/mm ²)				付着強度 (N/mm ²)
			始発	終結	1日	3日	7日	28日	
5	4.7	0	10-40	15-30	3.0	27.0	41.0	50.0	-
20	4.5	0	5-30	7-10	24.0	44.0	55.0	62.0	3.3
30	4.5	0	3-40	4-30	35.0	51.0	61.0	66.0	-

※物性値は、あくまで測定例です。

施工上の注意

- ①練混ぜ水量は、材料温度、環境温度、ミキサー形式、練混ぜ量などにより変化しますので、あらかじめ試験練りを行ってください。水量範囲は、4.25～4.75ℓです。(標準水量 4.5ℓ/袋)
- ②施工は、練混ぜた材料の温度が 10～30℃となる範囲で行ってください。
- ③練混ぜは、高速ハンドミキサ (回転数 800rpm 以上) やグラウトミキサを使用し、材料が均一に練混ぜられたこと (2分程度の練混ぜ) を確認してから使用してください。
- ④施工面は、あらかじめ表面の油類・ほこり・レイタンス等を除去し十分な水湿または吸水調整剤を塗布してから充填を行ってください。
- ⑤充填は、自重圧またはポンプ圧とし、流出口からグラウト材が流出するまで連続的に注入してください。
- ⑥施工後は、グラウトの表面が直射日光や風の影響を受けないように、布・シート等で覆い、湿潤状態で養生してください。また、外気温が低い場合は保温養生を行ってください。

販売元 **FATEC** 株式会社 ファテック

〒162-8557 東京都新宿区津久戸町 2-1

TEL : 03-3235-6269 FAX : 03-5261-9066

製造元 秩父コンクリート工業株式会社

〒110-0005 東京都台東区上野 7-7-6

TEL : 03-3844-5062 FAX : 03-3844-5087